

保育園の防犯・監視カメラ設置のコツ

防犯強化、園内見回りと保護者サービスを強化するカメラ活用方法

この資料では、保育園・幼稚園の防犯・監視カメラの活用方法や設置のコツについて解説しています。主に防犯対策の強化、園内の子供達の見守り、そして保護者サービスに関して、カメラの活用やおすすめカメラ機能をご紹介します。

主な目次

1. 死角を排除したモニタリング
 - (ア) 教室内をすみずみまでとらえたいが、死角になってしまう場所がある
 - (イ) 予算の都合上、多くのカメラを設置できない
2. 不審者の侵入を自動検知
 - (ア) 日常における子供たちの安全を確保したい
 - (イ) 不審者をいち早く察知して子供たちの守りたい
3. 各園の状況をクラウドで一括管理
 - (ア) 複数の施設を少数の管理者が巡回している
 - (イ) トラブル連絡が入ったときに施設の様子をすぐに確認したい
4. トラブル時の検証・事故対策
 - (ア) 園児がケガをしたときの状況を職員が目撃できていない
 - (イ) 目を離したスキの出来事も遡って振り返りたい
 - (ウ) 保護者への状況説明が不十分でトラブルに発展しかねない
5. 保護者向けサービスの向上
 - (ア) 園での様子を配信し、保護者に安心感をもってもらいたい
 - (イ) 遠方住んでいる父兄が閲覧できるようにしたい
 - (ウ) コロナ禍でも密集せずに、新しい生活様式に沿う形で配信したい

[申し込みする>>](#)